

苦手を克服する学習法について

2022.5.2(月)

「2次関数の最大・最小の問題」って模試などでは頻繁に出題されていますね。
ところが、この問題を解けないでいる人が実にたくさんおられます。
それじゃ、勉強すればいいのに、というのは素人先生の弁です。

何が問題なのか？

参考書を見ても、解き方の説明が理解できないのです。

また、問題のパターンも全部載っているわけではないので、その参考書の問題がすべて解けるようになったからといって、次の模試の問題が解けるかというところともいえないのです。

どうする？

一般論など紹介したところで何の役にも立ちません。

数専ゼミの「2次関数の最大・最小の問題」の学習計画と教材の一部を紹介しましょう。

数専ゼミの学習プログラム

問題のパターンと学習用問題数

§ 3 区間が動くときの最大・最小

(1) 定義域全体が動く①(場合分けが必要な問題)

例題 1, チェック問題 1, 演習問題 3 題 計 5 題

定義域全体が動く②(場合分けがしてある問題)

演習問題 2 題

(2) 定義域の一端が動く(場合分けが必要な問題)

例題 1, チェック問題 1, 演習問題 1 題 計 3 題

§ 4 軸が動くときの最大・最小

(1) 最大値・最小値を個々に求める

例題 1, チェック問題 1, 演習問題 3 題 計 5 題

§ 5 最大値・最小値を同時に求める

(1) 定義域全体が動く

例題 1, チェック問題 1, 演習問題 3 題 計 5 題

(2) 定義域の一端が動く(場合分けが必要な問題)

例題 1, チェック問題 1, 演習問題 4 題 計 6 題

(3) 軸が動く(場合分けが必要な問題)

例題 1, チェック問題 1, 演習問題 3 題 計 5 題

参考書の掲載問題数

「青チャート」(2019年版)

例題 1 題, 練習 1 題

例題 1 題, 練習 1 題

例題 1 題, 練習 1 題

合計 例題 6, チェック問題 6, 演習問題 21 題 **計 33 題** 例題 3 題, 練習 3 題 計 6 題

再び、どうする？

解説は不要でしょう。

苦手を確実に克服する学習法は見えています。

もちろん33題のすべてを学習する必要はありません。

「最大値・最小値を同時に求める」問題だけが苦手なので…という人はその部分の16題だけを学習すればいいのです。

数専ゼミは数学専門塾として、特定の分野の苦手を確実に克服する学習プログラムで指導を受けることができる塾です。

苦手を狙い撃ちする学習！

このように数専ゼミの学習プログラムは、初めから決まっているわけではなく、学校の授業あるいは自分の受験勉強で、苦手な分野がでてきたときに、その時点でその分野を徹底的に深め、広めながら学習していくという学習システムです。

たとえば、「条件付き確率の問題」とか、「漸化式の基本から！」とか、「空間ベクトルの最初から」、「絶対値の出てくる問題み～んな」などなど…

いつでもどこでも苦手を克服できる数専ゼミの数学教室です。

数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: **(023)633-1086** / FAX: (023)633-1094

メールアドレス: suusen@seagreen.ocn.ne.jp

数専ゼミで学習する教材については、こちらから実物サンプルをご覧になれます。→

[教材](#)